YACMO Group

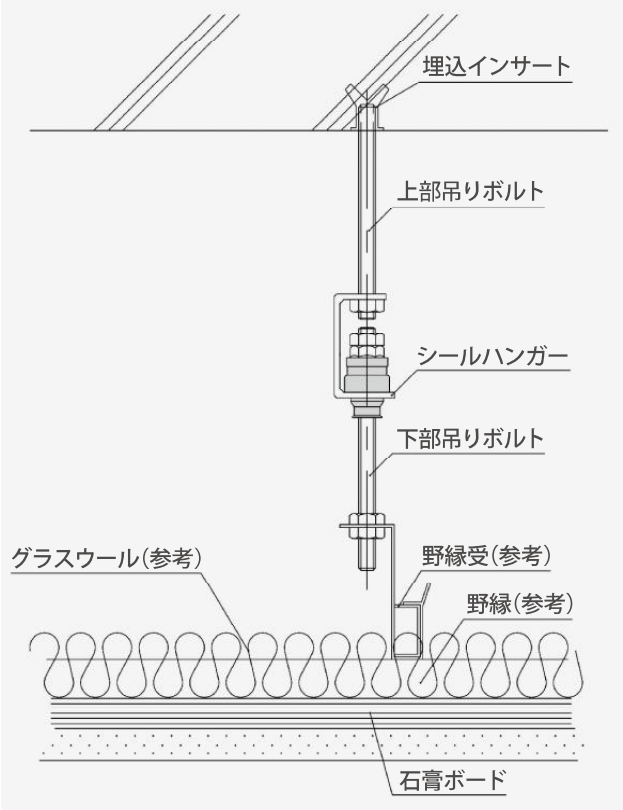
建築・設備用　吊り防振ゴム

# シールハンガー®PAT.

# YCタイプ

（一般タイプ）

## 取付図



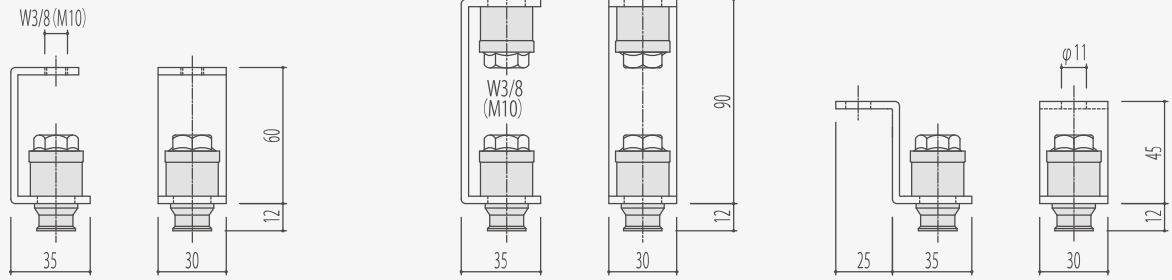

### ▶取付け簡単！

C型フレームの採用により、ボルト・ナットの締結作業が簡単に行えます。更に、フレーム・防振ゴムにねじ機能を付加することで、従来品に比べて部品点数・作業工程数を約1/3に軽減できます。また、メートルねじM10、インチねじW3/8両規格に共通対応しています。

### ▶安全設計！

吊りボルトは防振ゴムを介してフレームに固定されているため、接触・脱落がなく安全です。また、コンパクト設計のため、天井懐を狭くすることができます。

## 寸法表



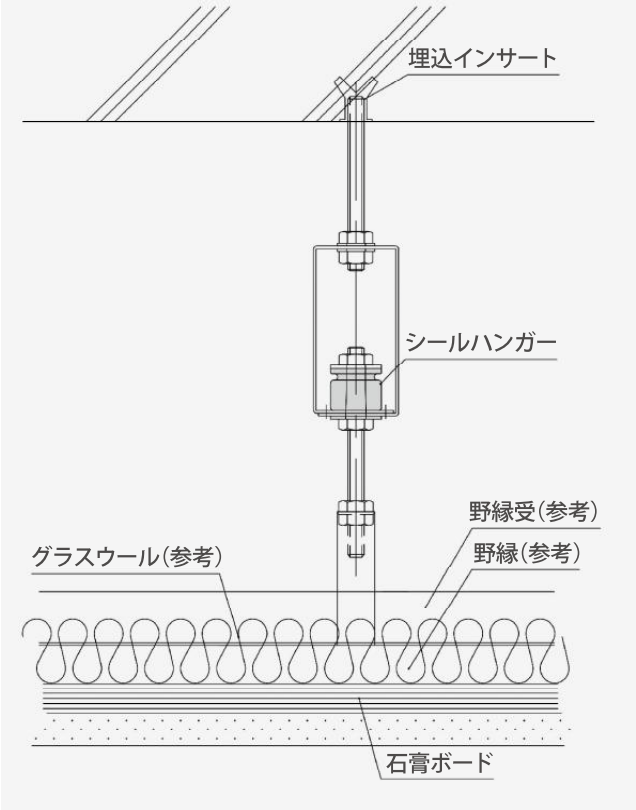

| 製品番号 | 適用ボルト | 静的ばね定数［N/mm］ | 常用荷重［N］ |
|---|---|---|---|
| YC-30S | W 3/8（M10） | 100 | ～300 |
| YC-30W | | 50 | |
| YC-30Z | W 3/8（M10） | 100 | ～300 |

動的倍率　1.5　　1N/mm ≒ 1kgf/cm　1N ≒ 0.1kgf

# YHタイプ

（音響タイプ）

## 取付図



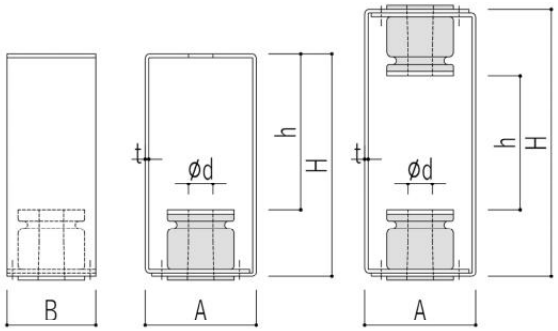

### ▶高性能！

特殊な防振ゴム形状の採用により、安定した防振性能を発揮します。

### ▶安全設計！

吊りボルトは防振ゴムを介してフレームに固定されているため、接触・脱落がなく安全です。

## 寸法表




| | 製品番号 | | 寸法 [mm] | | | | | | 静的ばね定数 [N/mm] | 常用荷重 [N] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | A | B | H | h | φd | t | | |
| | YH-30 | S | 50 | 40 | 100 | 70 | 11 | 1.6 | 64 | ～300 |
| | | W | 50 | 40 | 120 | 60 | 11 | 1.6 | 32 | |
| | YH-60 | S | 65 | 50 | 110 | 75 | 13 | 2.3 | 90 | ～600 |
| | | W | 65 | 50 | 140 | 69 | 13 | 2.3 | 45 | |
| | YH-90 | S | 65 | 50 | 110 | 73 | 13 | 2.3 | 140 | ～900 |
| | | W | 65 | 50 | 140 | 65 | 13 | 2.3 | 70 | |
| ※ | YH-150 | S | 75 | 60 | 120 | 79 | 13 | 3.2 | 210 | ～1500 |
| | | W | 75 | 60 | 150 | 67 | 13 | 3.2 | 105 | |
| ※ | YH-300 | S | 100 | 80 | 130 | 81 | 17 | 4.5 | 380 | ～3000 |
| | | W | 100 | 80 | 180 | 81 | 17 | 4.5 | 190 | |

動的倍率 1.4（YH ー 30 S/ 30 W）
1.3（その他）

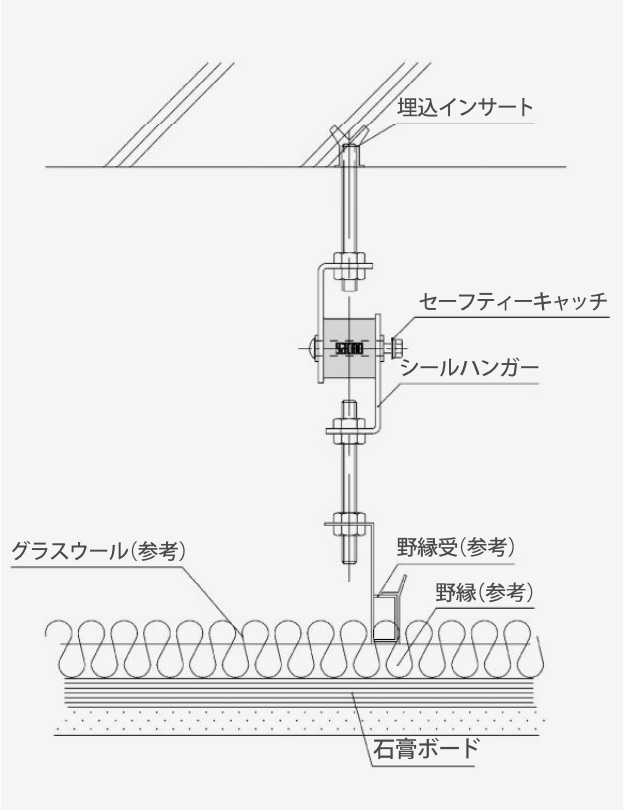
1N/mm ≒ 1kgf/cm　1N ≒ 0.1kgf

※印は受注生産品となります。

# CHタイプ

（せん断タイプ）

## 取付図




### ▶高性能！

せん断型防振ゴムでばね定数を大幅に低下させた低荷重用高性能防振ハンガーです。

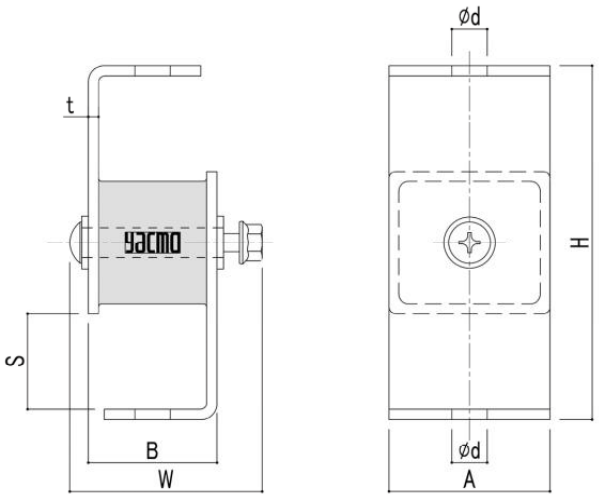
### ▶安全設計！

万一のためにセーフティーキャッチで脱落を防止する安全設計です。

### ▶取付け簡単！

吊りボルトは金属部を通すのみで確実に固定出来るため、作業は非常に簡単です。

## 寸法表




| 製品番号 | 寸法 [mm] | | | | | | | 静的ばね定数 [N/mm] | 常用荷重 [N] |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | A | B | H | W | φd | S | t | | |
| CH-15N | 40 | 35 | 100 | 53 | 11 | 35 | 2.3 | 30 | ～150 |
| CH-30N | 50 | 40 | 110 | 59 | 11 | 35 | 3.2 | 45 | ～300 |

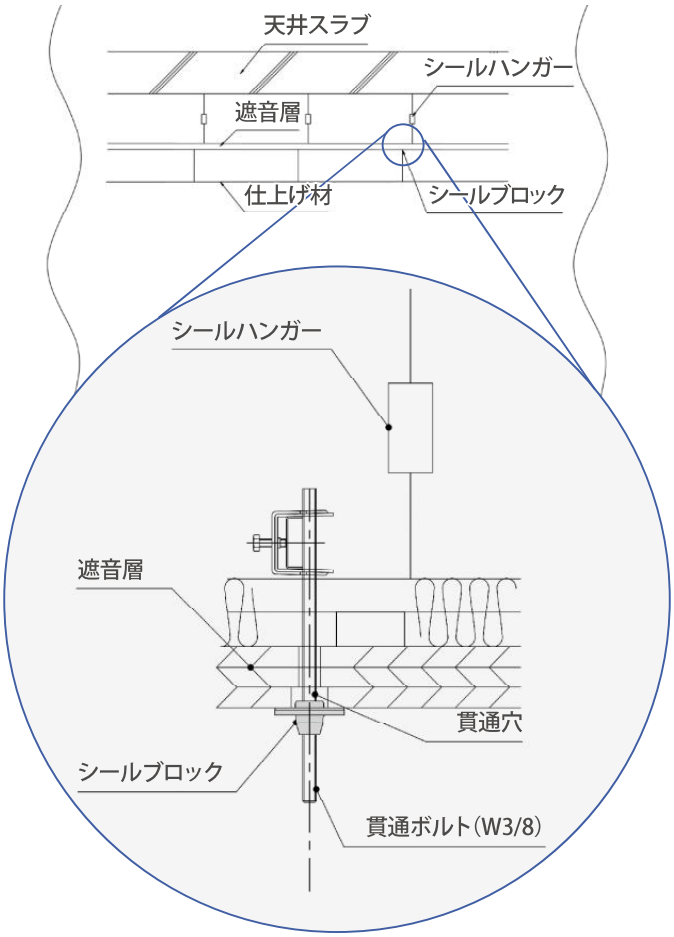
動的倍率　1.5　　1N/mm ≒ 1kgf/cm　1N ≒ 0.1kgf

この商品の場合は天井内へ入って作業することは出来ません。

# シールブロック PAT.

（遮音ふさぎ材）

## 取付図




### ▶取付け簡単！

取付方法は、「シールブロック」を遮音層貫通ボルトに嵌め込み、押し上げるだけです。

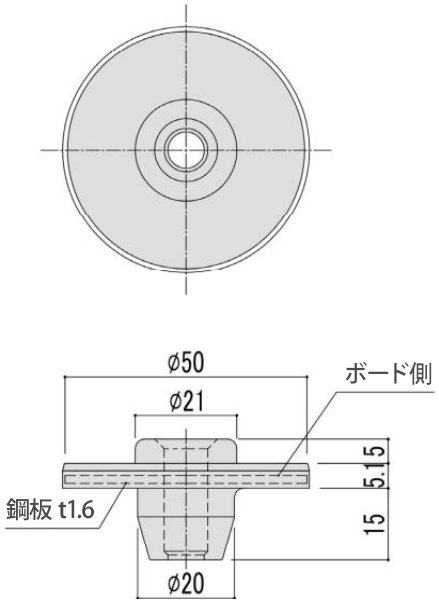
### ▶安全設計！

プッシュイン方式で、脱落防止もそなえた優れものです。

### ▶高性能！

特殊なゴム形状により、ボード面への密着性は抜群です。

## 寸法図



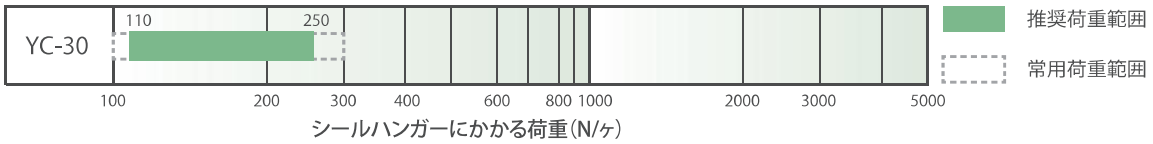
この商品は貫通孔ふさぎ部材のため、荷重を支持することは出来ません。

# 選定表

## ■ YCタイプ（一般タイプ）選定表

| 製品番号＼項目 | 推奨荷重 [N] | 常用荷重 [N] | 固有振動数の目安 [Hz] | |
|---|---|---|---|---|
| | | | S タイプ | W タイプ |
| YC-30 | 110 ～ 250 | ～ 300 | 19 ～ 13 | 13 ～ 9 |

**適用荷重範囲表**

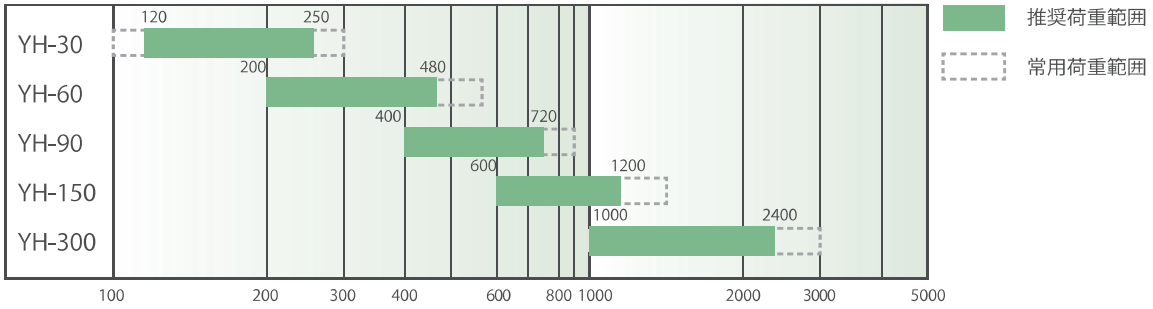



シールハンガーにかかる荷重（N/ヶ）

## ■ YHタイプ（音響タイプ）選定表

| 製品番号＼項目 | 推奨荷重 [N] | 常用荷重 [N] | 固有振動数の目安 [Hz] | |
|---|---|---|---|---|
| | | | S タイプ | W タイプ |
| YH-30 | 120 ～ 250 | ～ 300 | 14 ～ 10 | 10 ～ 7 |
| YH-60 | 200 ～ 480 | ～ 600 | 13 ～ 8 | 9 ～ 6 |
| YH-90 | 400 ～ 720 | ～ 900 | 11 ～ 8 | 8 ～ 6 |
| YH-150 | 600 ～ 1200 | ～ 1500 | 11 ～ 8 | 8 ～ 6 |
| YH-300 | 1000 ～ 2400 | ～ 3000 | 12 ～ 8 | 8 ～ 6 |

**適用荷重範囲表**

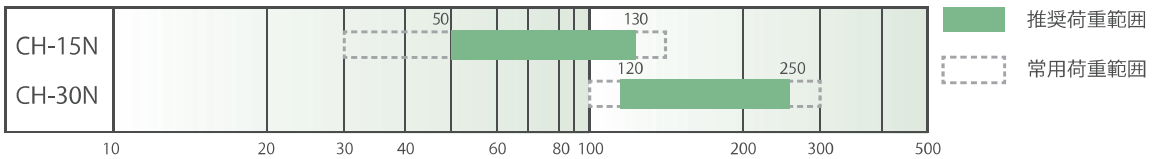



シールハンガーにかかる荷重（N/ヶ）

## ■ CHタイプ（せん断タイプ）選定表

| 製品番号＼項目 | 推奨荷重 [N] | 常用荷重 [N] | 固有振動数の目安 [Hz] |
|---|---|---|---|
| CH-15N | 50 ～ 130 | ～ 150 | 15 ～ 10 |
| CH-30N | 120 ～ 250 | ～ 300 | 12 ～ 9 |

**適用荷重範囲表**




シールハンガーにかかる荷重（N/ヶ）

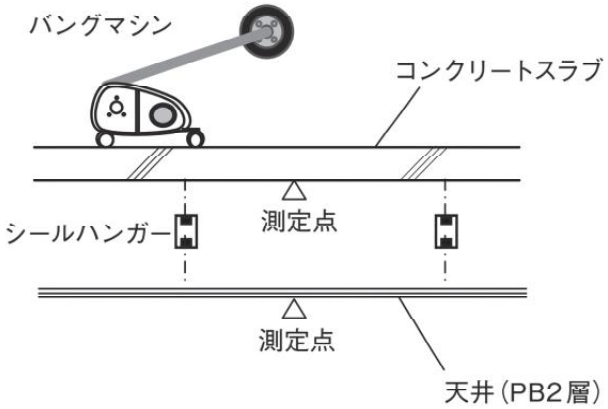
## ■ 選定上の注意事項

- 選定に際しては、適用荷重範囲表を参考に、シールハンガー 1 ヶあたりの荷重が各タイプ毎に示されている推奨荷重範囲内での使用を推奨します。
- 常用荷重範囲を超えた過大な荷重をかけた場合、製品に損傷を生じる可能性があります。
- シールハンガーは天然ゴム（NR）を素材としていますので、設置場所の雰囲気温度が 60℃以下で使用して下さい。適切な環境温度の目安は 5℃～ 40℃です。
- 一般の防振天井には『YC 型』、音響重視の場合は『YH 型』、『CH 型』をご使用下さい。
- 取付図は参考図です。天井下地材の仕様については、設計者とご相談・確認のうえ決定して下さい。

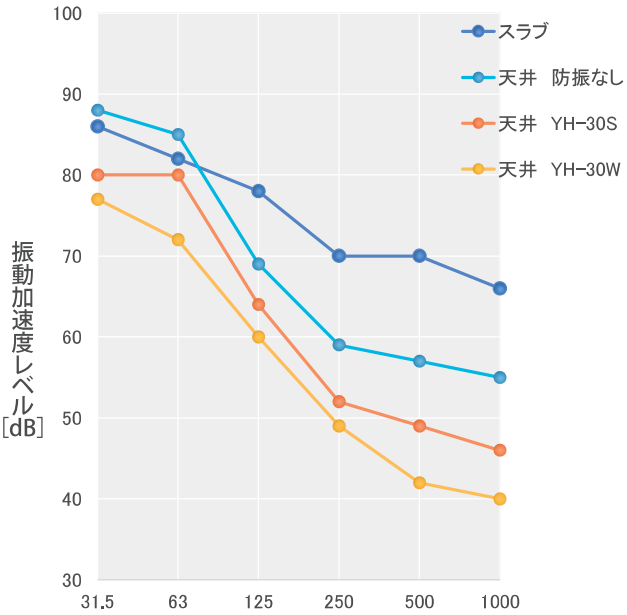
## 防振効果

### ■ 防振天井の防振効果実験

実験室において、防振なし、YH-30S使用時、YH-30W使用時の天井面、スラブ面の振動加速度レベルを測定。




実験モデル図




※この実験結果は、天井面の振動の低減量（防振効果）であり、床衝撃音レベルの低減量とは異なります。

## 施工方法

### ■ 施工時の注意事項

- シールハンガーは、固定側（躯体側）と吊り天井側を吊り防振ゴムで縁切りする ことにより効果を発揮します。
  施工に際しましては躯体側と吊り天井側がシールハンガー以外（振れ止め金物等）のもので接触しないようにご注意下さい。
- 緩み防止のため、ゴム側に取付けるナットはダブルナットとして下さい。
  ダブルナットは工具を用いてしっかりと締め付けて下さい。
  また、吊りボルトは 2 山以上出して下さい。ただし、ボルト同士の接触が無いようにご注意下さい。
- シールハンガーの施工に際しては溶接の火花等がかからないようにご注意下さい。シールハンガー近傍で溶接作業を行う場合は、適切な養生をお願いします。
- シールハンガー吊りボルトの鉛直方向との角度は5度以内で施工して下さい。
- グリース、オイル等の油類またはシンナー等の溶剤類はシールハンガーのゴムにとって有害です。これらとの接触により製品が損傷を受ける場合がありますのでご注意下さい。
- シールハンガーを落下させたり、衝撃を与えたりしないで下さい。
- シールハンガー取付時にゴムがねじれないようにご注意下さい。YC 型の場合フレームからゴムが剥離する恐れがあります。
  また、シールハンガーに荷重をかけすぎないようにご注意下さい。
- YC 型の固定ナットは取付の際に力のかかり具合によっては外れる恐れがありますのでご注意ください。万一外れた場合はゴムを締め付けすぎないよう、ボルトは 2 山以上出した状態として下さい。
- 屋外および風の通り（風荷重）が考えられる場合は使用しないで下さい。

**ヤクモホールディングス株式会社**

〒141-0032 東京都品川区大崎５丁目４-18
https://www.yacmo.co.jp/corporate/hd/
TEL 03-5496-7578（代） FAX 03-3779-5132（代）

**ヤクモ株式会社**

〒141-0032 東京都品川区大崎５丁目４-18
https://www.yacmo.co.jp/
TEL 03-5496-7555（代） FAX 03-5496-5888（代）

東京オフィス
〒141-0032 東京都品川区大崎５-４-18
TEL 03-5496-7555（代） FAX 03-5496-5888

大阪オフィス
〒550-0002 大阪市西区江戸堀１-９-11 アイ・プラス江戸堀３F
TEL 06-4803-8851（代） FAX 06-4803-8852

名古屋オフィス
〒460-0002 名古屋市中区丸の内３-６-27 EBSビル４F
TEL 052-961-3851（代） FAX 052-961-3841

**ヤクモデービー株式会社**

〒141-0032 東京都品川区大崎５丁目４-18
https://www.yacmo.co.jp/db/
TEL 03-5496-7645（代） FAX 03-5496-5888（代）

那須工場
〒329-2746 栃木県那須塩原市四区町 741
TEL 0287-37-5666（代） FAX 0287-37-5667

発行日：2026年8月1日
©2026 YACMO Group Co., Ltd. All Rights Reserved.